

# 要 覧

令和元年度

[ 2 0 1 9 ]



香川県立図書館

# 目

# 次

I	沿革	1
	歴代館長	5
II	基本方針・重点目標(令和元年度)	6
III	管理・運営	
	1. 組織機構・職員配置	7
	2. 香川県立図書館協議会委員	8
	3. 平成31年度当初予算の概要	8
IV	図書館活動	
	1. 県民への直接サービス	9
	2. 市町図書館等への支援	14
	3. 市町図書館等との連携	14
	4. 資料の整備充実	14
	5. 図書館評価	15
	(香川県立図書館資料収集方針	16)
	6. 令和元年度行事予定	17
	7. 令和元年度展示予定	18
V	実績報告(平成30年度)	
	1. 利用状況	19
	2. 資料整備状況	21
	3. 行事	24
	4. 展示	25
	5. 職場体験学習・見学等の受入れ	27
	6. 平日の開館時間の延長	28
VI	利用案内	29
VII	施設の概要	30
VIII	県内公共図書館等一覧	32
IX	公共図書館、巡回文庫配本団体	34

# I 沿革

- 明治 38. 2. 10 香川県教育会図書館を高松市七番丁に開館  
(1905) 高松藩講道館蔵書約 30, 000 冊を主体とする。
- 大正 6. 11. 3 高松市天神前 147 番地に表誠館が落成し、香川県教育会とともに移転  
(1917) 建築費 55, 000 円 木造洋館建築 380 坪
- 昭和 3. 2. 11 紀元節当日、文部省より全国優良図書館 24 館中のひとつとして選奨される。
8. 12. 20 県会において、県立図書館建設を可決、香川県告示を以て図書館費 4, 491 円  
が認められる。
9. 3. 31 文部省より県立図書館設置が許可され、香川県教育会図書館は香川県へ  
移管される。
9. 4. 1 香川県立図書館開館  
(1934)
20. 4. 館舎を四国財務局に接收され、高松高等女学校に、ついで高松工業学校に  
移転する一方、一部図書の本開を行う。
20. 7. 4 空襲により図書約 100, 000 冊以上を焼失、旧館舎も罹災した。
21. 1. 7 本館仮事務所を市内石清尾八幡神社社務所に設置し、疎開図書により  
閲覧開始
21. 1. 27 教養文化講座を初めて開催
22. 2. 貸出文庫の巡回を始める。
22. 4. 高松市西の丸公民館に移転
23. 11. 3 高松市五番丁に新館舎を復興し、開館
27. 5. 昭和 23 年 8 月開館の高松 C・I・E 図書館を高松アメリカ文化センター  
と改称。所在地は高松市南新町
28. 10. 高松アメリカ文化センターを香川県日米文化会館と改称し、図書館の  
分館とする。
31. 4. 1 分館の香川県日米文化会館が独立
34. 11. 1 新館建設のため、香川県日米文化会館に仮移転
36. 7. 15 高松市六番町、元産業会館グリルに日米文化会館とともに仮移転
37. 12. 高松市五番町新館舎に日米文化会館とともに移転
38. 3. 5 新館落成式、同 11 日業務開始  
(1963)
40. 2. 10 館外個人貸出し開始
41. 5. 1 日曜休館となる。
41. 10. 15 日米文化会館を日米文化センターと改称
50. 3. 31 日米文化センター廃止
50. 5. 1 日曜開館となる。  
郷土資料室開室
51. 5. 10 児童資料室開室
51. 10. 1 児童資料室の団体貸出し開始
53. 4. 1 香川県立図書館処務規程の改正により、総務課、資料課を置く。
54. 5. 1 児童資料の個人貸出し開始
54. 9. 1 中学生コーナーの新設
54. 12. 1 電動式移動書架 C 室完成館内配架変更、座席数増、参考資料室開室
55. 5. 26 電動式移動書架 B 室完成

- 昭和 56. 5. 20 電動式移動書架A室完成
56. 11. 10 身体障害者用施設（車椅子用スロープ、自動ドア、専用閲覧室、専用トイレ）完成
57. 4. 1 身体障害者への郵送貸出し開始  
小学生以下の幼児・児童等への個人貸出し開始（児童資料のみ）
58. 4. 1 香川県立図書館規則を全部改正  
・図書貸出券を一般・児童共通とし、その有効期間を1年から2年に延長  
児童資料室の開室時刻を午後1時から午前9時に変更  
巡回文庫長期貸出制度を新設
59. 4. 1 参考調査係を新設  
香川県立図書館相互貸借規程及び香川県立図書館購入希望図書取扱規程を制定
59. 12. 児童資料室を1階に移転し拡充する。  
館長室、総務課を2階に移転し事務室を統合する。
60. 3. 25 香川県立図書館協議会より「香川県立図書館の将来構想について」の答申書が提出される。
60. 5. 香川県立図書館50年誌を発刊
60. 9. 2 資料整理日（休館日）にも、新聞室のみは開室することとする。
62. 10. 15 巡回文庫業務にパソコンを導入し、データ入力を開始する。
63. 5. 1 日曜日の開館時刻を午後1時から午前9時に変更し、月曜日を休館とする。
63. 12. 23 香川県図書館等整備調査委員会より整備構想についての報告書が提出される。
- 平成 元. 8. 15 (社)日本図書館協会へ香川県立図書館・文書館整備基本計画策定を委託
2. 3. 31 (社)日本図書館協会より香川県立図書館・文書館整備基本計画が提出される。
2. 6. 8 香川県立図書館・文書館建設基本計画策定
2. 6. 13 香川県立図書館・文書館建築基本設計、実施設計業務委託
3. 11. 15 高松市林町にて香川県立図書館・文書館起工式
5. 10. 1 新館開館準備のため平成6年3月27日まで休館
6. 3. 27 香川県立図書館・文書館落成式
6. 3. 28 新館開館
- (1994)
- 香川県立図書館設置条例を全部改正  
香川県立図書館規則を一部改正  
・総務課、資料課、業務課の3課制に改正  
・市町の図書館活動に対する援助及び協力を行うことを明記  
・個人貸出しの冊数・期間の改正（図書5冊15日間、CD1点8日間）  
・郵送貸出しの利用対象者に「知的障害の程度が重い者」を加える。
6. 3. 28 コンピュータによる図書館業務が開始される。
- (1994)
6. 4. 1 施設設備管理等が財団法人香川県立図書館・文書館管理財団に委託される。
7. 4. 11 資料保護のため接着透明フィルムを装備開始
8. 3. 26 「かがわネット」で図書館書誌情報の提供を開始
8. 7. 9 香川県公共図書館CUGの運用を開始
9. 1. 13 電子香川県教育委員会ホームページに、利用案内等の情報提供を開始する。
9. 9. 16 パイロット電子図書館総合目録ネットワークに参加
10. 3. 8 「インターネット」で図書館書誌情報の提供を開始

- 平成 11. 12. 7 コンピュータシステムの更新  
図書返却ポストの設置、運用開始
12. 4. 1 香川県立図書館規則を一部改正  
・個人貸出しの冊数・期間の改正（CD2点15日間）  
・休館日の改正（12月29日～翌年1月3日）  
国立国会図書館総合目録ネットワークに書誌情報の提供を開始
12. 10. 1 「かがわネット」廃止に伴い、ホームページをリニューアルし、自館運営を開始  
メールによるレファレンスの受付を開始
13. 4. 1 公立図書館未設置町への協力貸出を開始  
個人貸出資料の市町立図書館等での返却の取り扱いを開始  
協力便の運行を開始
14. 4. 1 祝休日開館となる。
15. 3. 31 財団法人香川県立図書館・文書館管理財団が廃止される。
15. 8. 1 4階東側書庫手動式書架設置
15. 12. 11 国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業に参加
16. 10. 27 平成16年度第90回全国図書館大会香川大会開催  
～29
17. 12. 13 コンピュータシステムの更新  
香川県立図書館規則を一部改正  
・個人貸出しの冊数の改正（図書10冊、CD3点）
18. 1. 4 香川県内公共図書館横断検索開始  
平日の児童資料コーナーの利用時間を午後7時までとする。
19. 1. 23 中国・四国地区図書館地区別研修をサンポート高松で開催  
～ 1. 26
19. 4. 1 カウンター業務等を民間に委託する。  
香川県立図書館規則を一部改正  
・総務課・資料課の2課制に改正
19. 6. 16 子育て支援コーナー開設
19. 10. 1 資料購入に係る契約方法に一般競争入札を導入
21. 4. 1 カラー複写機を導入
21. 6. 13 「ヤングアダルトコーナー」を拡充して「Young Generation コーナー」  
を開設
21. 8. 1 4階西側書庫の一部に手動式書架設置
22. 3. 23 香川大学と相互協力に関する協定を締結（実施は4月1日～）
22. 4. 1 装備・修理業務を民間に委託する。
22. 11. 18 平成22年度全国公共図書館児童・青少年部門研究集会開催  
～19
23. 4. 1 児童資料の団体貸出規程を全部改正し、保育所・幼稚園・小学校等を利用対象に加える。
23. 9. 29 4階西側書庫に手動式書架設置
23. 11. 1 公益財団法人松平公益会学校支援文庫（木守文庫）を創設し、貸出し申込みの受付を開始
23. 12. 6 コンピュータシステムの更新  
閲覧室に利用者用インターネット端末を設置

- 平成 24. 4. 24 国立国会図書館が配信する歴史的音源の提供開始
26. 4. 22 国立国会図書館の「図書館向けデジタル化資料送信サービス」開始
26. 7. 1 開館 20 周年記念 県民メッセージコンテスト「大切な人にこの一冊を〜
- 〜 9. 30 この本贈りたい 隊員募集〜」のメッセージ募集
26. 12. 9 香川県立図書館規則を一部改正
- ・個人貸出しを受けることができる資料種類を改正
  - ・送付による資料の個人貸出しの対象者の要件を改正
- 郵送貸出しサービスの対象範囲を広げる。
- デイジー資料（音声デイジー、マルチメディアデイジー）の提供開始
- （特非）全国視覚障害者情報提供施設協会のサピエ図書館の利用開始
- 香川県立図書館デジタルライブラリーをホームページで公開
- 健やか生活応援コーナー開設
27. 1. 18 開館 20 周年記念事業「阿刀田高講演会」及び県民メッセージコンテスト
- 表彰式を開催（アルファあなぶき大ホール）
27. 7. 18 読書通帳（小・中・高校生向け）の配布を開始
27. 11. 16 防災設備（防煙垂れ壁）改修工事を施工
- 〜 28. 2. 5 工事期間中は、児童資料コーナー及び巡回文庫室等を活用してサービス
- を実施
27. 12. 8 中国・四国地区図書館地区別研修をサンポート高松で開催
- 〜 12. 11
28. 2. 16 「大平文庫」開設
28. 4. 蔵書冊数が 100 万冊に達する。
28. 7. 1 平日（金曜日）の開館時間の延長を試行実施（閉館時刻を午後 8 時とする）
- 〜 9. 30
28. 11. 15 閲覧室内に W i - F i 環境を整備
29. 3. 31 巡回文庫長期貸出制度を廃止
29. 4. 1 図書館運営に関する評価の指標及び目標を設定し、運営状況の評価を行
- う「図書館評価」を開始
29. 7. 1 平日（金曜日）の開館時間の延長を試行実施（閉館時刻を午後 8 時とする）
- 〜 9. 30 （平成 28 年度に続き 2 回目）
29. 10. 20 公益財団法人松平公益会学校支援文庫（木守文庫）の中学校版を整備し、
- 貸出し申込みの受付を開始
29. 12. 5 コンピュータシステムの更新
- ・図書館ホームページを刷新
  - ・閲覧室に利用者用商用データベース端末を 2 台設置し、商用データベースの閲覧、印刷（有料）サービスを開始
  - ・児童資料コーナーの利用者用検索機を 1 台増設
  - ・横断検索に大学等図書館を追加
- ビジネス情報・しごと応援コーナーを開設（国内・国際情報コーナーを廃止）
30. 7. 1 平日（金曜日）の開館時間の延長を実施（閉館時刻を午後 8 時とする）
- 〜 9. 30
30. 12. 17 樋防水改修、防火シャッター等改修工事の竣工

【歴代館長】

昭和 9. 3	～18. 3	社会課長など、主管課長が兼務
昭和 18. 4	～31. 2	椎 名 六 郎
昭和 31. 2	～31. 9	望 月 哲太郎 (県社会教育課長兼務)
昭和 31. 9	～38. 3	草 薙 金四郎
昭和 38. 4	～38. 5	久保田 英 一 (県教育長兼務)
昭和 38. 5	～49. 3	村 山 清
昭和 49. 4	～50. 3	宮 本 輝 男 (県教育次長兼務)
昭和 50. 3	～53. 3	近 石 泰 秋
昭和 53. 4	～56. 5	和 泉 照 雄
昭和 56. 6	～60. 5	横 関 正
昭和 60. 6	～62. 1. 18	石 田 薫
昭和 62. 1. 19	～63. 3	藤 田 俊 一 (県教育次長兼務)
昭和 63. 4	～平成 5. 3	” (専任)
平成 5. 4	～10. 3	林 茂
平成 10. 4	～11. 3	佐々木 成 忠
平成 11. 4	～14. 3	片 山 堯
平成 14. 4	～15. 3	塩 田 誠一郎
平成 15. 4	～18. 3	下 河 芳 樹
平成 18. 4	～20. 3	東 山 敏 昭
平成 20. 4	～22. 3	小 国 史 郎
平成 22. 4	～27. 3	徳 田 辰 夫
平成 27. 4	～31. 3	西 村 隆 史
平成 31. 4	～	渡 邊 勇 人

## Ⅱ 基本方針・重点目標（令和元年度）

### ＜基本方針＞

香川県立図書館は、本県における中核図書館として、図書・記録・その他必要な資料を収集・整理・保存して、広く県民の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資することを目的とする。

この目的の実現のために、施設設備を整え、県民に対して必要な図書館サービスを提供するとともに、県内における市町図書館に対する援助及び協力を行い、県民の生涯にわたる読書及び調査研究活動を支え、促進する。

香川県立図書館は、「図書館の自由に関する宣言」（1979年 日本図書館協会総会）の趣旨を尊重する。

### ＜重点目標＞

#### 1. 図書館資料の整備充実

- (1) 広く県民の利用に供するため、積極的に資料の収集を図る。
- (2) 蔵書の内容について、たえず蔵書構成を検討し資料の適切な選択収集を行う。
- (3) 郷土資料、行政資料及び郷土人の著書等の積極的な収集を図る。
- (4) 児童資料及び巡回文庫の資料、A V資料については、それぞれの目的に応じて適切な選択収集を行う。
- (5) 空海資料を整備するとともに、大平文庫等のコレクションの有効な活用を図る。

#### 2. 図書館サービスの充実、強化

- (1) 利用者の求める資料の提供に努める。
- (2) 県民の多様な質問や調査に対し、適切な対応ができるよう参考調査業務に努める。
- (3) 子どもの読書活動の推進に努める。
- (4) 専門機関等と連携しつつ、県民の課題解決支援サービスの充実に努める。
- (5) 障害者の読書活動の推進に努める。
- (6) ICT(情報通信技術)を活用したサービスの充実に努める。
- (7) 県内外の公共図書館及び県内大学図書館との連携を密にし、相互協力並びに協力貸出(相互貸借)を強化する。
- (8) 県内の図書館未設置町への援助については、関係町教育委員会と連携しつつ巡回文庫・協力貸出等を推進する。
- (9) 人権、プライバシーを侵害するおそれのある資料については、慎重に取り扱う。
- (10) 図書館サービス向上のため、職員の研修に努める。

#### 3. 読書普及活動の充実

- (1) 読書週間行事等を開催し、図書館活動の普及に努める。
- (2) 県内の読書団体等と連携し、読書普及活動の促進に努める。
- (3) 図書館資料及び図書館活動に関して、広報に努め、図書館の利用を促進する。

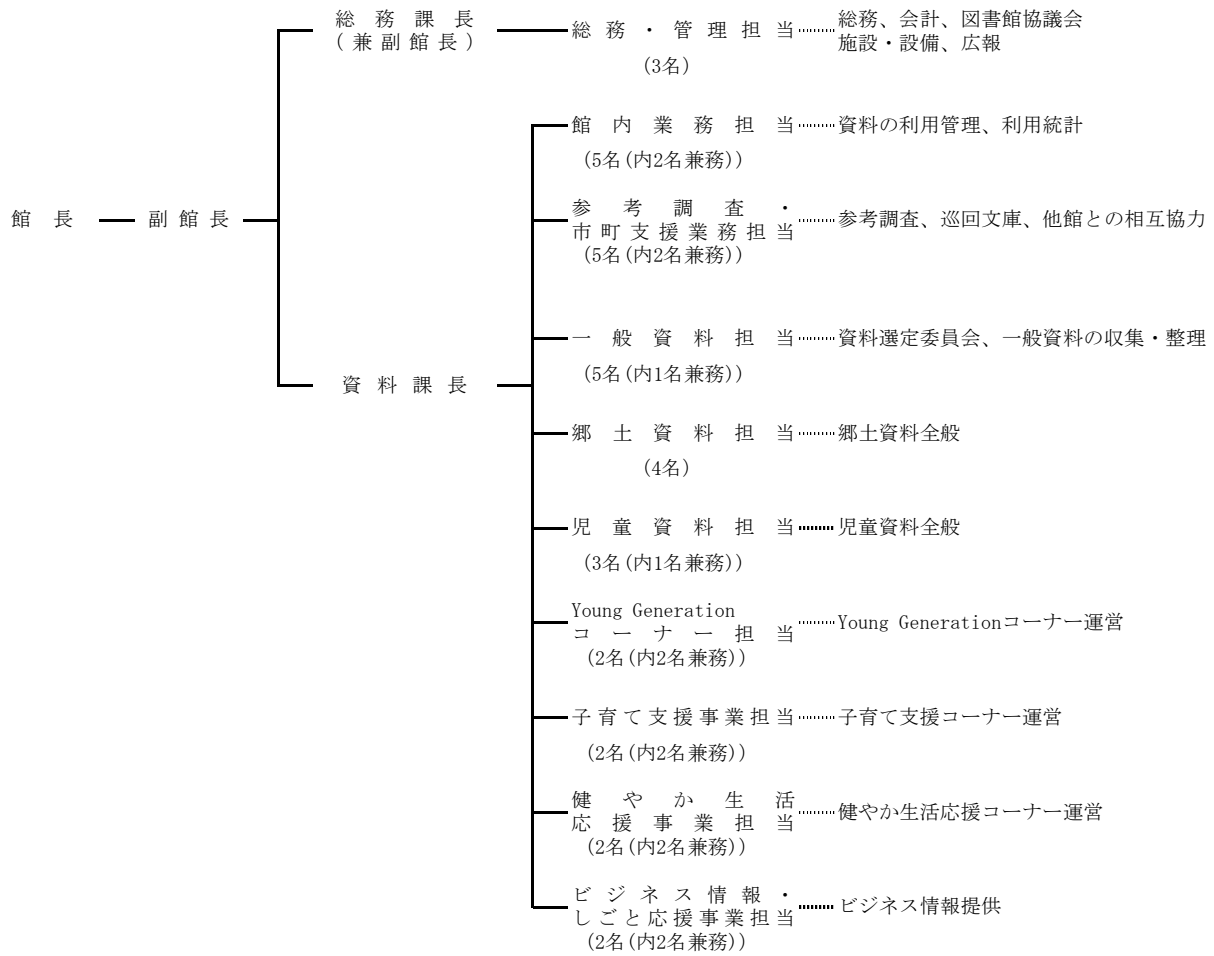
#### 4. 文化活動の推進

公共図書館職員及び県民の希望者を対象に、講演会・研修会・講座等を開催し県民の教養に資するほか、図書館活動指導者の育成を図る。



# III 管理・運営

## 1. 組織機構・職員配置 (H31. 4. 1現在)



課・担当		職名	館長	副館長	課長	副主幹	主任	主任司書	主事	司書	嘱託	臨時	小計	合計	うち資格書者
館長・副館長			1	1									2	2	0
総務課	総務課長				(1)								(1)	3	0
	総務・管理担当					2				1			3		
資料課	資料課長				1 ①								1 ①	17	13
	館内業務担当					1 ①	(2)		1		1 ①		3(2) ②		
	参考調査・市町支援業務担当						2(1) ②			1 ①	(1)		4(2) ③		
	一般資料担当					1 ①	3(1) ①				1 ①		4(1) ③		
	郷土資料担当						3 ①				1 ①		4 ②		
	児童資料担当						2(1) ②						2(1) ②		
	Young Generation コーナー担当						(1)				(1)		(2)		
	子育て支援事業担当						(1)				(1)		(2)		
	健やか生活 応援事業担当						(1)	(1)					(2)		
ビジネス情報・ しごと応援事業担当						(1)	(1)					(2)			
計			1	1	1 ①	5 ②	8 ⑥	0	1	1 ①	4 ③	0	22 ⑬	22	13

兼務は( )で外数、司書有資格者は○で内数

## 2. 香川県立図書館協議会委員

任期（平成31年4月1日～令和3年3月31日）

氏名（50音順）	備 考
池 田 洋 子	学識経験者
池 西 郁 広	学校教育関係者
猪 原 良 輔	社会教育関係者
梅 澤 秀 樹	学識経験者
香 川 史 子	社会教育関係者
笠 井 伯 昭	学識経験者
川 根 志保子	家庭教育関係者
清 國 祐 二	学識経験者
長 尾 美智子	学校教育関係者
山 本 恵 三	学識経験者

## 3. 平成31年度当初予算の概要

（単位：千円）

	事 業 細 目	31予算額	内 容
管 理 運 営 費	1 図 書 館 運 営 費	203,642	職員給与、カウンター業務等の委託など
	2 施設・設備の維持管理費	72,317	施設・設備の管理、保守など
	小 計	275,959	
活 事 業 推 進	1 図 書 館 資 料 充 実 費	36,287	図書館資料の収書・整理
	2 図 書 館 サービス経費	54	読書ボランティア支援事業
	小 計	36,341	
合 計		312,300	

## IV 図書館活動

### 1. 県民への直接サービス

#### (1) 閲覧室

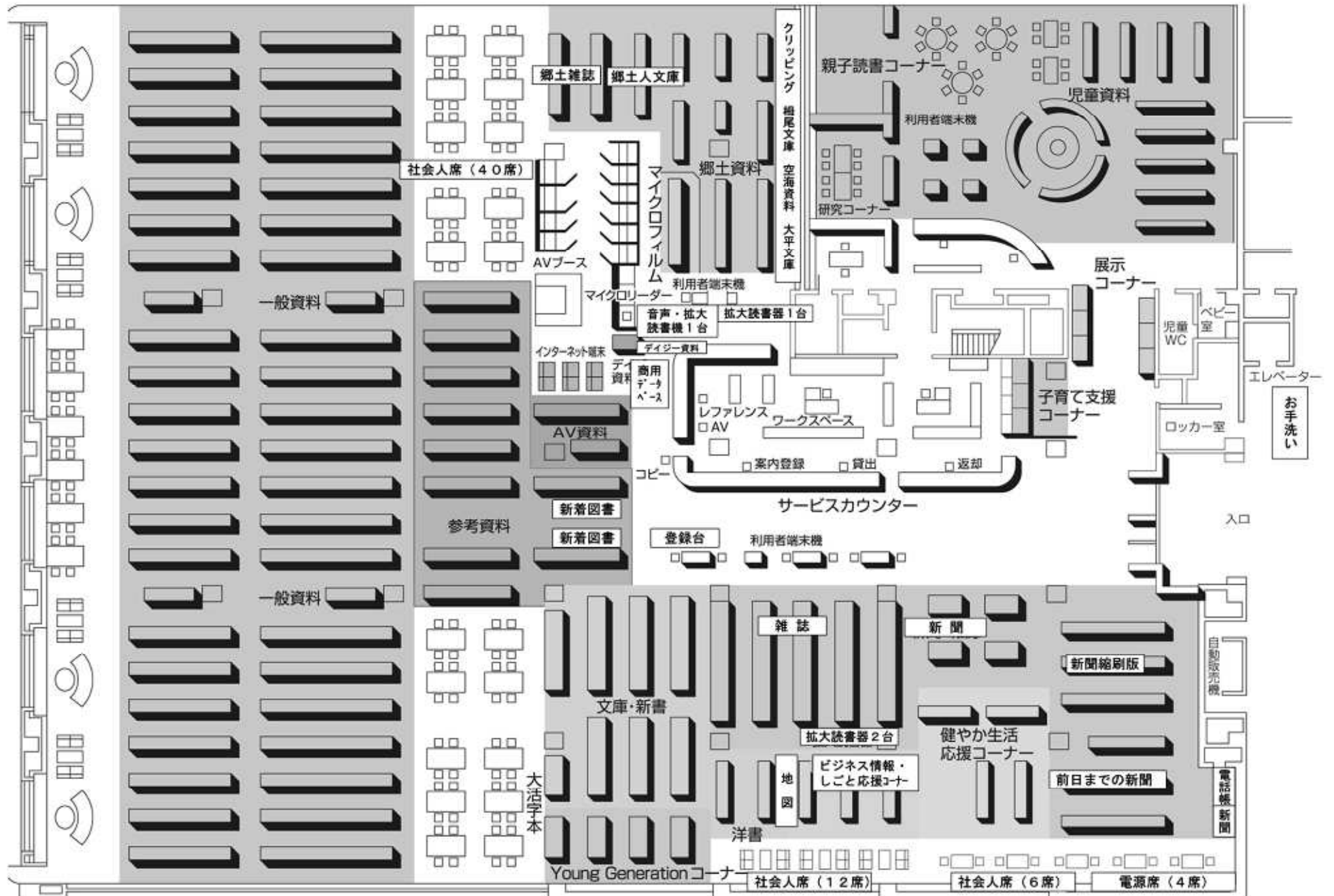
来館者が利用しやすいよう1階のワンフロアに設置し、一般資料・参考資料・郷土資料・AV資料などコーナーごとに資料を配架している。

また、10台の利用者端末機を使って、希望の資料の有無や配架場所が簡単に検索できるようにになっている。

面 積	3,419㎡
開架能力	22万冊
席 数	285席
AVブース	(映像)10台・(音声)6台
マイクロフィルムリーダープリンター	2台
インターネット端末	6台
商用データベース端末	2台

コーナー概要は次のとおり。

コーナー名	内 容
一般資料	総記・哲学・歴史・社会科学・自然科学・技術・産業・芸術・語学・文学の分野ごとに配架している。
参考資料	調査・研究などに便利な事典・辞典・年鑑・白書・名鑑・法規等を配架している。
郷土資料	香川の歴史や民俗、産業、方言など多彩なジャンルの郷土に関する資料のほか、香川県にゆかりのある人の著作を配架している。 また、「空海」に関する資料を集めた「空海コーナー」がある。 四国新聞の主要な記事を切り抜き、分野別に整理・配架している。
AV資料	CD、DVD、ビデオなどのAV資料を配架している。これらは、AVブースで視聴できる。
デジ資料	視覚に障害がある方などのために、音声デジ、マルチメディアデジを配架し、音声デジ再生機、音声・拡大読書機を設置している。
文庫・新書	文庫、新書を配架している。
大活字本	大きな活字で印刷された本を配架している。
Young Generation	10代（主に中学生・高校生）向きの図書（約7,000冊）を配架し、季節や時事にあったテーマでミニ展示を行っている。
健やか生活 応援	健康・医療・介護や生きがいに関する図書（約5,500冊）やパンフレットを配架している。また、利用者の関心の高い話題のテーマや、時宜に応じたテーマでミニ展示を行っている。
子育て支援	子育てに役立つ図書（約2,900冊）や雑誌（14種）のほか、各種パンフレット・チラシ・企画展示図書（約200冊）を配架している。
洋 書	英米の出版物を中心に各分野の洋書を配架している。
新聞・雑誌	国内外各地の情報源である新聞（30種）・雑誌（約800種）を配架している。
ビジネス情報 しごと応援	ビジネスや仕事に役立つ幅広い分野の図書（約1,900冊）と雑誌（46種）を配架している。またミニ展示を行ったり、専門機関の業務案内やセミナーなどのパンフレット・チラシを配布している。
児童資料	絵本・童話・紙芝居など児童書を配架している。 また、児童文学に関する解説書・研究書などを集めた研究コーナーや、親子読書コーナーがある。



(2) 貸出・返却

①貸出冊数 図書・雑誌 1人10冊以内 AV資料 1人3点以内

②貸出期間 15日間

③返却 借りた資料は返却カウンターで返却することとするが、図書館が閉まっている時は、図書館入口にある「図書返却ポスト」に返却できる。(CD等を除く) 県立図書館で直接借りた資料は、県内の公共図書館や協力貸出を取り扱う公民館等でも返却できる。(高松市内の図書館を除く)

(3) レファレンスサービス (参考調査)

県民が資料や情報を求めるときは、図書館の資料と機能を活用して、それが得られるよう援助している。

質問は、口頭のほか、電話、文書、メールでも受け付けている。

寄せられたレファレンスの中から、調査研究の参考になるような事例をホームページで紹介している。また、国立国会図書館が全国の公共図書館、大学図書館、専門図書館等と協同で構築しているレファレンスデータベースに登録している。

(4) 相互貸借

県民が求める資料を当館が所蔵していないときは、国立国会図書館をはじめ他の公共図書館等との相互貸借により求め、県民に提供している。

(5) 子どもへの読書支援

児童資料コーナーには、乳幼児から小学生向けの絵本や童話、紙芝居など、子どもの多様な興味に応えるための幅広い分野の資料を配架し、読み聞かせボランティア団体によるおはなし会や紙芝居会等を通して、読書の普及に取り組んでいる。

また、子どもの読書活動推進に取り組む人を支援するために、児童文学に関する研究書、読み聞かせ等の技術を学ぶ資料を整備するとともに、そのスキルアップを目的とした講座を開催している。

子どもの読書環境の整備や充実、学習活動の支援などのため、団体等への貸出しを行っている。

・児童資料団体貸出

5名以上で構成される子どもの読書活動推進を目的とするボランティア団体には30冊以内、利用する子どもが5名以上の文庫・学童保育及び保育所、幼稚園、小学校、特別支援学校には100冊以内で1か月以内の貸出しを行う。

・学校支援文庫「木守文庫」

小学校や特別支援学校に対し、学習活動や読書活動を支援するため、テーマごとに1セット40冊の図書を1か月間貸し出す。

平成27年9月から同時に貸出できるセット数を、1セットから2セットに増やした。

平成29年度から、学校支援文庫「木守文庫」(中学校版)を整備し、貸出しを行っている。中学校や特別支援学校に対し、学習活動や学校生活に活用できるテーマごとに、1セット20冊又は40冊の図書を1か月間貸し出す。

・「香川の子どもたちに読んでほしい100冊」の貸出

香川県教育委員会が策定した「香川の子どもたちに読んでほしい100冊」を小学校低学年・中学年・高学年及び中学生のセットにして1か月間貸し出す。

・読書通帳の配布

読んだ本を記録するための「読書通帳」を作成し、平成27年7月18日から配布している。また、平成27年10月27日から、「読書通帳」への記入が最後まで達成した児童・生徒を対象に「しおり」を配布している。

(6) 中・高校生等への読書支援

平成21年6月に「ヤングアダルトコーナー」を拡充し、「Young Generation コーナー」を開設した。10代（主に中・高校生）向きの図書約7,000冊を配架し、中・高校生の興味・関心のあるテーマのミニ展示を行うなど、中・高校生が利用しやすい環境を整備している。

また、学校と連携して行事を開催するなど、読書活動の推進に取り組んでいる。

(7) 県民の課題解決支援

①子育て支援事業

平成19年6月に「子育て支援コーナー」を開設し、子育てに関する様々なジャンルの図書約2,900冊と雑誌14種を妊娠・出産・育児・しつけ・家庭教育など時系列順に分かりやすく分類して配架している。

子育てに役立つ各種パンフレット・イベントチラシなどをとりまとめて配布するほか、子育てに関する新聞記事の掲示や、子育てサークルの活動状況を写真などで紹介している。

また、年4回の企画展示を行い、約200冊の図書を展示している。

②健やか生活応援事業

平成26年12月に「健やか生活応援コーナー」を開設し、健康・医療・介護や生きがいに関する資料約5,500冊を配架するほか、パンフレット・啓発ポスターの掲示等と、話題のテーマや季節に合わせたミニ展示を年2回行っている。

また、関係機関と連携し、年に2回健康等に関する講座を開催している。

③ビジネス情報・しごと応援事業

平成29年12月に「ビジネス情報・しごと応援コーナー」を開設し、ビジネスや仕事に役立つ幅広い分野の図書（約1,900冊）と雑誌（46種）を配架するとともに、専門機関の業務案内やセミナーなどのパンフレット・チラシを配布している。

また、コーナーでは、年6回ビジネスや仕事に役立つテーマのもとに資料を集めミニ展示を行っている。

加えて、インターネット端末コーナーに設置した専用端末2台により、最新の情報を手軽に調べることができる商用データベース（5種）の利用が可能となっている。

(8) 障害者サービス

障害のある人や高齢者が利用しやすい資料を整備するとともに、郵送貸出サービス、対面朗読を行っている。

・資料等の整備

視覚に障害がある方などのために、大活字本の充実を図るほか、デージー資料（音声デージー、マルチメディアデージー）を整備するとともに、音声デージー再生機、拡大読書機、音声・拡大読書機を設置している。

・サピエ図書館の利用

（特非）全国視覚障害者情報提供施設協会が運営するインターネット配信サービスのサピエ図書館に加入し、利用者の希望する音声デージーデータをダウンロードして提供している。

・郵送貸出

重度の心身障害者及び病気療養中等により直接来館することが困難な方を対象として、郵送による資料の貸出を行っている。

・対面朗読

利用者からの要望により、香川県視覚障害者福祉センターで活動している音訳ボランティアの協力を得て、対面朗読を行う。

## (9) ICT（情報通信技術）の活用

### ①ホームページ

蔵書検索のほか、貸出中の資料の予約、新着図書のご案内、最新の行事案内など、図書館サービスと連動した多様な情報提供を行っている。

また、メールによるレファレンスやご意見の受付・回答、ボランティアが作成した香川県に関する県史、市町村史の目次情報などのテキストデータを公開する「地域の本棚」のコーナーなど、図書館と利用者を双方向で結ぶサービスも展開している。

なお、県内公共図書館では、8市7町（令和元年6月1日現在）でホームページを開設しており、当館ホームページの横断検索で県立図書館と県内公共図書館及び大学図書館等の所蔵資料を一度に検索することができる。

### ②デジタルライブラリー

江戸時代に作成された本県の古地図や古文書など、貴重な郷土資料をデジタル化し、平成26年12月から「四国遍路」、「空海」、「金比羅」、「その他讃岐（香川）の歴史」の4分野に分けてホームページで公開している。

### ③利用者用インターネット端末

#### ・利用者用インターネット端末

情報提供サービスの一環として、利用者が行う調査、研究、教養等の用に資するため、インターネット端末6台を設置している。

また、この端末で、平成24年4月から国立国会図書館が配信する「歴史的音源」、平成26年4月から「図書館向けデジタル化資料送信サービス」を提供している。

#### ・利用者用商用データベース端末

平成29年12月に専用端末2台を設置し、新聞、判例、ビジネス情報等の情報を検索できる商用データベース（5種）を提供している。

### ④Wi-Fi環境の整備

図書館利用者の利便性向上のため、閲覧室内にWi-Fi（かがわWi-Fi）が無料で利用できる環境を整備し、平成28年11月15日から利用を開始している。

## (10) 職場体験学習・見学等の受入れ

### ①職場体験学習

児童、生徒が図書館の業務を体験する職場体験やインターンシップの受入を行う。

### ②見学・視察

図書館の施設や業務内容を知ってもらうため、学校などの団体を対象とした、見学・視察の受入れを行う。

## (11) 資料の譲渡

### ①巡回文庫用図書の寄贈

図書の有効活用と読書活動の普及を図るため、県立学校や市町教育委員会、社会福祉施設等に呼びかけ、廃棄手続き済みの巡回文庫用図書を、希望する施設等に寄贈している。

### ②不用新聞の譲渡

保存期間を経過した新聞の本紙について、年2回、希望者に譲渡している。

## (12) 展示・広報等

### ①展示

閲覧室展示コーナーにおいて、企画展示や他機関と連携した展示を行うほか、各資料コーナーで県民の関心の高い話題やテーマ、時宜に応じたテーマで本の展示・紹介を行っている。

### ②広報誌の発行（館内で配布するほか、ホームページに掲載）

・香川県立図書館報「図書館かがわ」 年4回発行

・児童資料コーナー広報誌「こどものひろば」 毎月1日発行

・子育て支援コーナー広報誌「楽しく子育て！～子育て支援コーナー通信～」

毎月19日（かがわ育児の日）発行

## 2. 市町図書館等への支援

県立図書館と市町の図書館との役割分担、相互協力を進め、市町の図書館、公民館等を拠点とする地域読書普及活動を援助するためのサービスを行っている。

### (1) 巡回文庫

公立図書館が設置されていない町の、公民館、学校等の公的機関及び30人以上で構成されている読書団体に対し、1町300冊以内を3か月間貸出する。

[巡回文庫配本団体 2団体]

- ・琴平町立榎井公民館
- ・直島町教育委員会

### (2) 協力貸出

市町の図書館のほか、公立図書館が設置されていない町の公民館等に対し、協力貸出(相互貸借)を行う。

### (3) 協力便

県立図書館と市町の図書館等の中で、週2回協力便を運行し、協力貸出資料などの搬送を行う。

## 3. 市町図書館等との連携

### (1) 市町図書館等との連携

#### ① 横断検索システム

県立図書館と市町立図書館(8市7町30館)および大学図書館等(4大学図書館等8館)の所蔵資料が一度に検索できる。

#### ② 香川県図書館協会

県内の公共図書館の相互の連携を図り、図書館に関する情報交換や調査研究等を行い、図書館の発展に寄与することを目的としている。

### (2) 香川大学図書館との連携

相互の連携による生涯学習支援及び図書館利用の利便性の向上を通じて、両館利用者の学習、教育、研究活動への進展に寄与するため、平成22年3月23日に「香川大学図書館と香川県立図書館の相互協力に関する協定」を締結した。

図書館資料の相互貸借やレファレンスの協力、講演会・展示会の共催などを行うこととしている。

## 4. 資料の整備充実

### (1) 収集

香川県立図書館資料収集方針及び香川県立図書館部門別資料収集基準により資料を収集し、蔵書の充実を図る。

### (2) 整理

一般資料は原則として、日本十進分類法(NDC)新訂8版を使用し、第4桁(一部は第5桁)まで分類している。

郷土資料は、NDC新訂6版に基づいて分類している。また、本県出身及び在住者の著作物等いわゆる郷土人文庫については、日本著者記号表とNDCを併用して分類している。

児童書は、NDC小中学校(児童書適用表)によって分類している。ただし、絵本の分類記号は『J』を使用している。

巡回文庫用図書は、一般図書・児童書とも50冊を1セットとして整理している。また、図書に関するデータは、セット番号別に整理している。

AV資料は、香川県立図書館AV資料分類表によって分類している。



(3) 新聞のクリッピング

地元紙「四国新聞」から、香川県や香川県出身の人物・団体に関する記事、県内出版情報等を切り抜き、整理している。昭和 50 年から実施。現在、この作業はボランティアの協力を得て行われている。

## 5. 図書館評価

(1) 趣旨

運営の改善と図書館サービスの向上を図るため、平成 29 年度から、図書館運営に関する評価の指標及び目標を設定し、運営状況について評価を行う、「図書館評価」を実施している。

(2) 評価の概要

① 評価項目

毎年度、基本方針・重点目標を定め、これに基づいて図書館評価指標及び数値目標を設定する。

② 評価方法等

自己評価（年度終了後、数値目標の達成状況により、自己評価）  
外部評価（年度終了後、香川県立図書館協議会による外部評価）  
利用者アンケート（年 1 回、来館者の満足度等を把握）

③ 評価の公表

評価の結果は、館内掲示及び図書館ホームページで公表する。

# 香川県立図書館資料収集方針

## 1 目的

この方針は、香川県立図書館として、幅広い県民の要求に応えるため、資料収集の基本的事項を定めることを目的とする。

## 2 基本方針

- (1) 県民の教養、調査研究、レクリエーション等に必要とされる資料を幅広く収集する。
- (2) 県内市町立図書館等を支援するために必要な資料を収集する。
- (3) 「図書館の自由に関する宣言」（日本図書館協会 1954 年採択、1979 年改訂）の精神を尊重し、公平かつ偏りなく収集する。

## 3 収集する資料

- (1) 資料の種類は、図書、新聞、雑誌、AV 資料及びその他必要な資料とする。
- (2) 資料の範囲は、主として明治期以降に刊行されたものとする。
- (3) 資料は、次の各部門別に収集するものとする。なお、詳細については、香川県立図書館部門別資料収集基準に定める。

### ① 一般資料部門

各分野にわたり様々な観点から幅広く体系的に収集する。特に調査研究に必要な資料の収集に努める。

### ② 郷土資料部門

郷土の文化を承継し保存していくため、郷土資料を積極的に収集する。

### ③ 児童資料部門

子どもの読書習慣を培い、知識、創造力を豊かにするために必要な児童資料を収集する。

### ④ AV 資料部門

文字では伝達が困難な情報を提供するとともに、活字資料の機能を補完するために必要な AV 資料を収集する。また、障害のある人が利用できる資料を収集する。

### ⑤ 巡回文庫部門

公立図書館が設置されていない自治体の読書普及活動を援助するために必要な資料を収集する。

### ⑥ 学校支援文庫

学校における子どもの読書活動や学習活動、学校生活を支援するために必要な資料を収集する。

## 4 収集の方法

収集の方法は、購入、寄贈、再用、生産、区分変更、保管換等とする。

## 5 資料の選定

資料の選定は、原則として資料選定委員会で行う。なお、詳細については、香川県立図書館資料選定委員会規程に定める。

## 6 資料の保存と廃棄

- (1) 県の中核図書館として、資料の保存に努める。
- (2) 資料の廃棄は、資料保存の機能を考慮して慎重に行う。なお、詳細については、香川県立図書館資料廃棄要綱に定める。

### 附 則

- 1 この方針は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 香川県立図書館資料収集方針（昭和 60 年 8 月 5 日施行）は、廃止する。

### 附 則

この方針は、平成 26 年 11 月 27 日から施行する。

### 附 則

この方針は、平成 30 年 10 月 1 日から施行する。

## 6. 令和元年度行事予定

区 分	日 時	内 容	場 所	予定人員
こ 読 書 ま っ り	4月20日(土)	伝承手づくりおもちゃ教室	研 修 室	各回30～150
		「おはなし紡ぎの会」によるおはなし会		
	4月27日(土)	としょかんバッグをつくろう！	親 子 読 書 コーナー	
		わくわくかみしばい会		
5月11日(土)	やってみよう！はじめての将棋	視 聴 覚 ホール		
	サイエンスショー「磁石のヒミツをあばけ！」			
		おおばこおはなし会		
図 書 館 コ ン サ ー ト	6月30日(日)	金管アンサンブル「ゆかいななかまたち」によるコンサート(子ども対象)	視 聴 覚 ホール	180
	2月頃	金管アンサンブル「香川プラスチックンバー」によるコンサート	視 聴 覚 ホール	180
中・高校生等への 読 書 支 援	8月8日(木) 8月9日(金)	「集まれ高校生!読み聞かせボランティアにチャレンジ」 読み聞かせ講座を受講した高校生たちが、おはなし会を開催	研 修 室 親 子 読 書 コーナー	25
健 や か 生 活 心 援 講 座	10月・2月頃	「健康」をテーマに講座を開催 (2回開催予定)	視 聴 覚 ホール	各回40
大人のための 図 書 館 探 検 ツアー	10月～11月頃	普段は見ることができない閉架書庫の見学など	閉 架 書 庫	20
お や こ de 図 書 館 探 検	11月3日(日・祝)	親子での図書館内部の見学、資料探しやカウンター体験 など(小学生とその保護者)	閉 架 書 庫 室 閱 覧 室	10組
子 ども の 本 と 読 書 の 講 座	未 定	子どもに本や絵本の楽しさを伝える図書館職員、ボラン ティア等を対象にスキルアップのための講座を開催	未 定	未定
他 機 関 と の 連 携 に よ る 行 事	7月31日(水) 8月1日(木)	香川県夏休み親子環境学習講座(香川県環境森林部環境 政策課と連携)	視 聴 覚 ホール	140
ボ ラ ン テ ィ ア に よ る 活 動	毎月1回 (第2土曜日)	おおばこおはなしかい おおばこによる絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシ アター、手遊びなど	親 子 読 書 コーナー	各回30～40
	年6回 (奇数月第3土曜 日)	「おはなし紡ぎの会」によるおはなし会 おはなし紡ぎの会によるストーリーテリング、絵本の読 み聞かせ、わらびうたなど		
	毎月1回 (第1又は第2火曜 日)	こうさぎおはなし会 おはなし紡ぎの会による乳児から5歳くらいまでの子 どもと保護者を対象としたわらびうた、絵本の読み聞か せ		
	毎月1回 (第4土曜日)	わくわくかみしばい会 まいまい塾ネットワーキングによる紙芝居の上演		
	毎月1回 (第2水曜日)	いちご いちごによる絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど		
研 修 会 (主 催 : 香 川 県 図 書 館 協 会)	6月19日(水) 6月21日(金)	香川県図書館職員研修会(初任者研修)	研 修 室	20
	10月頃	香川県図書館職員研修会(専門研修)	未 定	30
	1月31日(金)	香川県図書館大会	視 聴 覚 ホール	100
実 務 担 当 者 会 (主 催 : 香 川 県 図 書 館 協 会)	5月23日(木)他	香川県図書館協会実務担当者会 (年2回開催予定)	研 修 室	各回20

## 7. 令和元年度展示予定

区 分	期 間	内 容	場 所		
企画展示等	4月23日(火) ┆ 6月2日(日)	児童資料企画展示 「世界の子どもたちのために～国際アンデルセン賞受賞者作品展～」	展示コーナー		
	6月8日(土) ┆ 7月21日(日)	企画展示 「クローズアップ香川県立図書館～開館25年記念展～」			
	7月23日(火) ┆ 8月25日(日)	香川県環境森林部・環境管理課・環境政策課 「海を守り育てよう&さぬきっ子環境スタディ」展			
	8月27日(火) ┆ 9月29日(日)	さぬき動物愛護センター 「動物愛護に関する展示」			
	10月1日(火) ┆ 10月27日(日)	香川大学図書館 「EU資料展」			
	10月29日(火) ┆ 11月24日(日)	企画展示 「地図」			
	12月3日(火) ┆ 1月19日(日)	企画展示 「ページの中の美術館」			
	2月 ┆ 3月	未定			
	イ ベ ン ト 関 連 本 展 示	年 間		イベントや県の取り組みなどに関連するテーマで展示を行う。	新着図書コーナー
	子 育 て 支 援 コ ー ナ ー 企 画 展 示	年 間		子育てに関する様々なテーマで企画展示を行う。 年4回開催予定。	子育て支援コーナー
健 や か 生 活 応 援 コ ー ナ ー ミ ニ 展 示	年 間	「医療・健康・介護・生きがい」のジャンルからテーマを選んでミニ展示を行う。 年6回開催予定。	健やか生活応援コーナー		
ビ ジ ネ ス 情 報 し ご と 応 援 コ ー ナ ー ミ ニ 展 示	年 間	ビジネスや仕事に関連するテーマのもとに資料を集め、ミニ展示を行う。 年6回開催予定。	ビジネス情報しごと応援コーナー		
ヤング ジェネレーション Young Generation コ ー ナ ー ミ ニ 展 示	年 間	中・高校生の興味・関心のある、季節や時事にあったテーマでミニ展示を行う。 年10回程度開催予定。	Young Generationコーナー		
児 童 資 料 コ ー ナ ー 今 月 の 本	年 間	毎月のテーマを決めて「今月の本」を紹介する。	児童資料コーナー		
な つ か し の バ ッ ク ナ ン バ ー	年 間	ふだんは書庫で保存している雑誌のバックナンバー（過去の雑誌）を紹介する。	雑誌コーナー		